

〈東文研・ASNET共催セミナー〉

# 新疆学の位置づけ

*Situating Xinjiang Studies*

本セミナーでは、中国新疆ウイグル自治区に関わる研究の内容と位置づけを検討する。この学問の背景は何なのか、中国学や中央アジア学とどのような重なりがあるのか、「新疆学」を離散的学問として指名することにどのような長所と短所があるのか、という問題を明らかにしたい。米国と日本からの新疆に関する研究を例に、本セミナーでは新疆学の境を解明し、この学問を前進させるためのアイデアも提供する。



- ◆ 日時： 2014年 6月 19日 (木) 17:00-18:00
- ◆ 報告者： キャラ・エイブラムソン氏 (東洋文化研究所・訪問研究員)
- ◆ コメント： 高見澤 磨 氏 (東京大学 東洋文化研究所 教授)
- ◆ 会場： 東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所 1F ロビー

※ 報告は英語・日本語で行われます。

## 東文研・ASNET共催セミナー

東洋文化研究所とASNETは毎週木曜日の夕方にセミナーを開催しています。どなたでもご参加頂けます。皆様のお越しをお待ちしております。詳しくはこちら：<http://www.asnet.u-tokyo.ac.jp/>

東大ASNET

検索



東京大学  
日本・アジアに関する教育研究ネットワーク  
Network for Education and Research on Asia

